

# まちのトピックス

## 市民の活躍 デフリンピック・

### バドミントン団体戦で銀メダル！

5月にブラジルで開催された聴覚障がい者のスポーツ大会「第24回夏季デフリンピック競技大会」において、バドミントン日本代表が団体戦で準優勝に輝き、メンバーとして出場した本市在住の矢ヶ部紋可さん、真衣さん姉妹が、5月22日(日)に市役所を訪れました。

紋可さんは「初めて参加して、銀メダルがとれてうれしかった。2025年は姉妹で女子ダブルスに出場し、メダルを目指したい」、真衣さんは「次の大会では、ダブルスもシングルスもメダルをとりたい」と今後の目標を話しました。



デフリンピックを表す手話のポーズをする  
楠田市長(中央)と銀メダルを掲げる  
紋可さん(右)と真衣さん(左)

## 市民の活躍 九州ハニーズ優勝報告

女子硬式野球クラブチーム「九州ハニーズ」が第15回子規杯西日本女子野球フェスタの優勝報告のため、5月24日(火)に市役所を訪れました。

同チームは、九州で女子野球を盛り上げたいとの思いで、プロ野球・西武ライオンズ、ソフトバンクホークス0Bの宮地克彦さんを監督に、元女子野球日本代表の川端友紀さん、同じく元女子野球日本代表の小島也弥さん(本市在住)が在籍しています。

4月にチーム始動後、臨んだ本試合で見事勝利を収めました。川端さん、小島さんは「多くの人に支えられて優勝できた。良い報告ができると思い頑張った」と語りました。楠田市長は「子どもたちに夢を与えていただいた。地元の子もたちと交流してほしい」と話し、チームの活躍を称えました。

また、6月11日、12日開催のホークスカップクイーンズトーナメント2022では、初出場初優勝を飾りました。



左から優勝を報告した宮地監督、小島選手、川端選手

## 団体からの寄贈 筑紫女学園大学より

### オリジナル絵本寄贈

筑紫女学園大学から5月24日(火)、ごじょう保育所へオリジナル絵本を寄贈していただきました。

この絵本は同大学で幼児保育を学ぶ阿部香琳さん、伊藤葉月さんを中心とする人間科学部幼児保育コース4年生の学生たちが制作したものです。『うみのおくりもの』という題名で物語からデザインまですべてを自ら考えて制作されました。

絵本の寄贈を受けたごじょう保育所の江坂美輪所長は「優しい絵で想像力が広がる。気持ちをしっかり受け止めて子どもたちに読み聞かせをしたい」と感謝を伝えました。



左から絵本を制作した  
阿部さん、伊藤さん

## 学生の活躍 学生コミュニティReeCom

### 「太宰府ジンジャー」完成報告

学生コミュニティReeComがクラウドファンディングを活用し、生姜シロップ「太宰府ジンジャー」のパッケージをリニューアルして再発売したことを、5月18日(水)に楠田市長へ報告しました。

同団体は、本市を拠点に大学生が中心となって地域課題に取り組む学生コミュニティです。代表の杉諭登さん(CAFE COCCOLOオーナーシェフ)は「コロナ禍でも前を向いて頑張る人にエールを送る想いで製造した。今後、太宰府産の生姜を使ってふるさと納税の返礼品に出品したい」と語っていました。楠田市長は学生一人一人に感謝と労いの言葉をかけました。



報告に訪れた学生コミュニティ ReeCom の皆さん



リニューアルしたパッケージ